

第31回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会関西大会

大会要項

- 1 主 旨 関西サッカー協会及び関西クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
- 2 名 称 第31回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 関西大会
- 3 主 催 一般社団法人 関西サッカー協会・関西クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 一般社団法人 和歌山県サッカー協会、公益社団法人 滋賀県サッカー協会
一般社団法人 奈良県サッカー協会、一般社団法人 大阪府サッカー協会
一般社団法人 京都府サッカー協会、一般社団法人 兵庫県サッカー協会
- 5 協 賛 株式会社ガンバ大阪、一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ、
株式会社京都パープルサンガ、株式会社クリムゾンフットボールクラブ、
株式会社モルテン
- 6 期 日 2016年5月28日（土）～6月26日（日）※7月2・3日（土・日）予備日
5月28日（土）・5月29日（日）1次ラウンド
6月4日（土）2次ラウンド 第1節
6月5日（日）2次ラウンド 第2節
6月11日（土）2次ラウンド 第3節
6月12日（日）3次ラウンド 1回戦
6月18日（土）3次ラウンド 2回戦、敗者戦1回戦
6月19日（日）3次ラウンド 準決勝、敗者戦2回戦
6月25日（土）3次ラウンド 第5代表決定戦
6月26日（日）3次ラウンド 決勝、3位決定戦、7位決定戦
- 7 会 場 大阪府：「J-GREEN堺」「OFA大阪フットボールセンター」
兵庫県：「アスパ五色 メイン・サブ」「淡路佐野運動公園第1・第2サッカー場」
京都府：「宝ヶ池公園球技場」
和歌山県：「河西緩衝緑地 西松江緑地サッカー場」
奈良県：「奈良県フットボールセンター」
- 8 出場チーム 「高円宮杯U-15サッカーリーグ2016関西」参加12チームと、関西6府県の代表34チーム。大阪（12） 兵庫（9） 京都（4） 滋賀（4） 奈良（3） 和歌山（2）
- 9 出場資格 (公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なお且つ関西クラブユースサッカー連盟に2016年4月12日までに加盟登録したチームであること。
1、出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
2、2001年（H13）4月2日以降の出生者を対象とする。
3、出場チームは、15名以上の選手でチーム構成され、うち11名以上は日本サッカー協会第3種加盟登録選手であり、なお且つ2001年（H13）4月2日から2004年（H16）4月1日までの出生者を対象とする。
4、出場チームは同一下部組織第4種（JFAクラブ申請済みクラブ）登録選手に限り、種別変更（移籍）せず第4種登録選手のまま出場を認める。また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
5、選手は（公財）日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。

6, 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお府県大会の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

10表 彰

- i 優勝、準優勝、3位チームに表彰状を授与する。
- ii 優勝チームにトロフィーを授与する。準優勝チーム、3位チームに楯を授与する。
- iii 優勝、準優勝各チームの選手30名にメダルを授与する。
- iv 優勝チーム監督に最優秀監督賞を授与する。
- v 参加選手中、最も活躍した選手に最優秀選手賞を授与する。
- vi 参加選手中、投票で選出され最も印象に残った選手に優秀選手賞を授与する。
- vii 大会中最も多く得点した選手を得点王として表彰する。
- viii フェアプレー精神の育成・向上のため、フェアプレー賞を本連盟選考基準に従い選考し、トロフィーを授与する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト4に進出したチームの中から選考される。
- ix 1位から7位にまでに「第31回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会」の出場権を与える。8位～15位までに「2016 JCY インターシティカップ(U-15) WEST」への出場権を与える。

11 大会参加費

¥20,000円 (1次ラウンド出場チーム) / ¥60,000円 (2次ラウンドから出場チーム)
平成28年5月27日(金)までに振込

1次ラウンド勝利チームは平成28年6月17日(金)、までに60,000円をお振込み下さい。

第31回 日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会関西大会

大会規定

□競技方法

- 1) 46 チーム中、サンライズリーグ出場 12 チーム及び各府県大会優勝 6 チームを除く 28 チームがノックアウト方式の 1 次ラウンドを行い、勝者チームが 2 次ラウンドに進出する。2 次ラウンドはシード 18 チームを含む 32 チームを A~H までの 8 グループに分けグループリーグを行い、各グループの上位 2 チームがノックアウト方式で行われる、3 次ラウンドに進出する。
- 2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2016/2017」による。
- 3) 試合時間は 1 次・2 次ラウンド 70 分（ハーフタイムは 10 分）とし、3 次ラウンドは 80 分（ハーフタイム 10 分）とする。1 次ラウンドにおいては競技時間内に勝敗の決らない場合は 5 分間の休憩後 20 分の延長戦を行い、なお決らない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。2 次ラウンドのグループリーグにおいては競技時間内に勝敗の決まらない場合は引き分けとする。3 次ラウンドでは競技時間内に勝敗の決しない場合は、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- 4) 2 次ラウンドの各グループのリーグ戦の順位決定は以下のとおりとする。
 - ① : 勝点は、勝ち=3 点、引分け=1 点、負け=0 点とし、勝ち点の多い方を上位とする。
 - ② : 勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
 - ③ : 得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。
 - ④ : ③で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引分けの場合は抽選とする。
- 5) 5 位の順位決定は以下のとおりとする。
 - ① : 準々決勝に進出したチームが上位となる。
 - ② : ①のチームで、ベスト 4 の最終順位の上位に入ったチームに、負けたチームから順位付けする。
 - ③ : ①②に該当しないチームは、抽選とする。
- 6) インターシティカップの出場チームは以下のとおりとする。
 - ① 8 位のチームと 9 位の 4 チームは決定とする。
 - ② 13 位の 4 チームの中から、抽選で 3 チームに出場権を与える。
- 7) 全国大会出場チーム
3 次ラウンドの上位 7 チームが「第 31 回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会」に出場する。
3 次ラウンドの 8 位~15 位の 8 チームに「2016 JCY インターシティカップ（U-15）WEST」への出場権を与える。
- 8) 警告・退場
 - イ) 大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は、次の 1 試合に出場できない。
 - ロ) 1 次ラウンドから 3 次ラウンド 1 回戦における警告処分は、2 回戦・敗者戦へは持ち越さないものとする。ただし、1 次ラウンドから 3 次ラウンド 1 回戦における出場停止処分が未消化の場合は、2 回戦・敗者戦に持ち越され適用される。例) 3 次ラウンド 1 回戦に累積 2 枚目の警告を受けた選手は、2 回戦・敗者戦には出場できない。
 - ハ) その後の処置については、大会規律フェアプレー委員会にて決定する。大会規律フェアプレー委員会のメンバーは関西クラブユースサッカー連盟理事長、副理事長（U-15）・U-15 担当理事に関西サ

サッカー協会規律フェアプレー委員長を加えたメンバーで構成する。

- ニ) 本大会と「日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会」は懲罰規定上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は「日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会」において順次消化する。又、それに該当しない出場停止処分は直近の公式戦で消化する。

9) 選手登録

大会事務局に JFA の選手登録ページのコピーと選手登録用紙(メンバー表)を下記事務局あてに郵送し、関西クラブユースサッカー連盟印が押された選手登録用紙を返送されて登録完了となる。選手登録用紙(関西クラブユースサッカー連盟印のある写し)は、試合開始 60 分前までに、会場本部へ3部提出する。ユニフォームチェックは1試合目の試合開始 60 分前に、2 試合目以降の試合は前の試合のハーフタイムの際に審判員立会いのもと決定する。

試合毎の登録は交代選手を含め 20 名までとし、うち 5 名までの交代を認める。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合への出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみ登録内容を変更することが出来る。

- 1 0) ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを用意し、試合会場に持っていくこと。(GK を含む) 背番号は、大会エントリー時の番号を正・副ともに一致させ使用する。ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること (GK を含む)。また、ショーツの番号については付けることが望ましい。スパッツについてはショーツと同じ色のものを使用すること。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- 1 1) 試合において、出場する選手は日本サッカー協会発行の選手証 (写真を貼付したもの) と選手登録用紙を会場本部に提示し確認を受ける。選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。
- 1 2) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- 1 3) 選手の登録は、選手 15 名以上 30 名以内とする。スタッフの登録は 8 名までとする。
- 1 4) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ 5 名以内、選手 20 名以内とする。チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【試合日程】の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- 1 5) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。試合会場での応急処置を主催者側で行うが、それ以降はチームにて処置すること。また、試合会場での事故、その他トラブルについても主催者側は対応しないものとし、チームにて対処すること。
- 1 6) 試合終了後の挨拶は両選手の握手をもって終了とする。
- 1 7) キックオフ時に選手が 11 名に満たないチームは棄権とみなす。2 次ラウンドのグループリーグで棄権のあった場合は、当該チームの試合を 0-5 の敗戦とする。これによってすでに行われた試合に遡ることはしない。1 次ラウンド・3 次ラウンド決勝トーナメントと順位決定トーナメントで棄権があった場合スコアは 0-5 の負けとする。いかなる理由も認められない。
- 1 8) 試合球 5 号検定球モルテン F5V5003 「ヴァンタッジオ 5000 プレミア」

関西大会事務局

〒651-1243 神戸市北区山田町下谷上字梅木谷46-1

エベニューフットボールクラブ神戸事務局内

第31回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会

関西大会事務局 松田 健

第31回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 関西大会

大会 規定 細 則

第1条 選手証不携帯の場合の処置

1. 救済処置として選手登録用紙提出のときに選手証（電子登録証）を提示出来ない場合は、顔写真がはっきり判別出来る選手証の写し（カラーコピーのみ有効）もしくはオンラインでの確認（顔写真が確認できることが条件）出来る場合はその選手は試合に出場することが出来る。

第2条 ユニフォーム不携帯の場合の処置

1. ユニフォームを携帯しない選手は試合に出場することは出来ない。
2. ユニフォームを携帯しない選手が出場できる代替措置はいかなる理由において行わない。

第3条 ユニフォーム不ぞろいの場合の処置

1. ユニフォームが登録時の色、選手番号と異なる選手は試合に出場することは出来ない。
2. 形式が異なるユニフォームを使用することは出来ない。形式とは色彩、デザイン等を指す。チーム内で形式が異なるユニフォームが混在する場合はどちらかのユニフォームに統一し、形式の異なるユニフォームの使用は認められず、当該選手は試合に出場することは出来ない。

第4条 表彰規定

1. 最優秀選手の表彰は「日本クラブユースサッカー選手権 (U - 15) 大会関西大会最優秀選手選出規定」による。
2. 優秀選手の表彰は「日本クラブユースサッカー選手権 (U - 15) 大会関西大会優秀選手選出規定」による。
3. 得点王の表彰は「日本クラブユースサッカー選手権 (U - 15) 大会関西大会得点王選出規定」による。
4. 最優秀監督賞の表彰は「日本クラブユースサッカー選手権 (U - 15) 大会関西大会最優秀監督賞選出規定」による。
5. フェアプレー賞の表彰は「日本クラブユースサッカー選手権 (U - 15) 大会関西大会フェアプレー賞選出規定」による。